

# 市政一新！



## さとう伸一 54才

2021年11月 第3号

発行者 市民がつくるはだの未来

代表 佐藤伸一

秦野市鶴巻南 1-9-16

TEL 080-2052-9205



秦野市役所 32年奉職

コロナ禍で苦しむ市民を救う政策がなおざりで身内に甘く、改革の意欲もない現市政に憤り。政治に身を捧げる決意を固め、本年4月退職。

## さとう伸一通信 No.3

# コロナ禍なぜ市役所にこれほどの幹部が必要か？

## 参事職が急増！

好待遇の幹部を増やして市民のためになるのか

秦野市役所では、参事職(部長に準ずる等級)が大幅に増え続けています。前市長の市政下で平成30年に20名以下にする予定の参事職が、**現市政では今年4月に44名にまで倍増しました**。ほとんどが課長職に参事職が付与されただけで、職務の幅と責任は全く変わらず、人件費が増えるだけ。

参事が増えたことは個々の職員の責任ではありません。職員は辞令に従う義務があるからです。

**しかし、コロナ禍で市民が苦しむ中、市独自の緊急対策がなおざりで一部の幹部職員を優遇する市役所は極めて異例です。**

さらに、高給取りの職員が2年連続で定年延長され人件費が増加。これも全国を見渡しても極めて異例なことです。管理職ばかりで組織は硬直化しており、様々な弊害が出ています。コロナ禍で多くの人が苦しんでいる昨今、意味不明な内向き優遇は、実行すべき行政改革に逆行しています。



市民にとって「最適な組織」にしていくべき！

## 指導は有用 パワハラは有害

	指導・助言	パワハラ
目的	部下の成長 人を育てる	自己優位 マウンティング
態度	聞く 受容 諭す 理不尽には毅然	否定 攻撃 威圧 バカにした態度
感情	穏やか 暖かい	軽蔑 怒り 嘲笑
信念	市民のため	自分が偉い
必要性	組織に必要	組織に有害
利益	部下 組織全体	自分の感情
結果	職員にやる気 職員に活気 市民に還元	やる気喪失 職員が萎縮 市民に不利益

## リーダーシップとは何か

本年6月、秦野市職員と称する匿名の人からの投書がありました。市役所内でパワハラが常態的に行われているという、悲痛な叫びとも言える投書(議員HP公表)で、その後も投書は連続的に行われました。

この告発文書に書いてあることは、上司が部下に発した言葉の暴力とも言える言動の数々です。9月29日に開催された議会での一般質問で、総務部長はこの告発文書が「誰が出したかも、事実かどうかわからない。だから聞き取り調査はしていない」と答弁しました。確かにこの投書だけでは、内容が事実なのかどうかは判明しません。

しかし、現に、心を病んで療養休暇している職員がいることを忘れてはなりません。「パワハラに苦しんでいる職員が複数いるかもしれない。」「パワハラはどこでも発生する可能性がある。どうすれば未然に防げるのか」と、危機意識をもち的確な対応をすることができるかどうか。それこそが行政組織に必要な「リーダーシップ」です。

3ヶ月間放置をしていましたが、総務部長は「今後調査をする」と答弁しました。市長は答弁しませんでしたでしたが、今後の対応に着目します。

## あまりに差がある緊急対策

中井町、伊勢原市、平塚市など、近隣市町の多くの自治体では国や県から委託された事業だけでなく、独自の工夫をしてコロナ禍緊急対策を立案し、実行してきました。しかし秦野ではあまりにも独自対策がありません。

### 秦野市では何をやったのか。

- 国の給付金を利用して行ったものは、地元応援クーポン券事業(さとう伸一が職員時代に推進してきたもの)などごくわずか。
- コロナ禍、自主財源で8地区自治会まちづくり委員会の地域計画の実行に一律100万円ずつ配布(5カ年4千万円)。その財源があるならコロナ禍で苦境に陥っている人を救うことに充てるべき。

#### リーダーシップ発揮

適切な指導・助言



モチベーションがアップし、職員の潜在能力が引き出される



組織力が高まり、知恵が集積し、秦野の魅力が引き出されていく

#### リーダーシップ欠如

パワハラが蔓延



モチベーションが低下し、本来できるはずの仕事もできなくなる



さらなるパワハラを生み、職員は益々萎縮する



指導とは「到達すべきゴールを指し示し、導く」こと。萎縮させることではない

秦野市では組織の硬直化が進んでいます。トップの指示が曖昧であるため、曖昧のまま管理職が部下に指示せざるを得ず、担当者が対応に苦慮するケースが頻発しています。最終的には担当者が責められる。これでは職員はいい仕事をするできません。

意見を言っても無駄・・・!?



「市政一新！」

職員のやる気と秦野の魅力を引き出そう!

ウェブサイトはこちら

さとう伸一 秦野

今すぐ検索 🔍

